

# 第10回布川一茶俳句大会

昨年11月30日(土)、徳満寺で開催された「第10回布川一茶俳句大会」。町内外問わず約750もの投句が集まりました。

今回はその中から見事、入賞・特選を獲得した方々の句をご紹介します！

## 選者紹介

馬酔木同人 神宮 きよい 先生 (右写真：前列の右から4番目)



# 町の話題 PHOTONEWS 利根七福神巡り

1月19日(日)に開催された利根七福神巡り。当日は、冬の寒さにも負けず約250名の方が参加し、令和初となる「七福神巡り」が花火の号砲を合図に始まりました。参加された皆さんは、どんな願いをされたのでしょうか。今年一年素敵な年になりますように…。

## 参加者の声

友人と参加された方は、「普段からウォーキングをしているけど、距離が少し長いんだよね。でも歩けちゃうから不思議。一人じゃないからかな。あと、ゴールした後にはいただいたお赤飯と豚汁も最高においしかったです。でも、明日仕事なんだけど：筋肉痛大丈夫かな」と、心配な声も聞きました。それでも満面の笑みで話してくれました。また、ご家族で参加された方の中に、「子どもの体力ってほんとにすごいですよね。気づいたらどんどん大きくなって、追い越されていくんだらうなあ。」と、しみじみと子どもの成長を感じた参加者(保護者)もいらっしゃいました。そのほかにも、「まだ半分も歩いてないよね。頑張ろう！」と気合を入れる方や「全然余裕です！」と、余裕の笑みを見せてくれた方もいらっしゃいました。



1. スタート地点にて、満面の笑みで「いってきま〜す!」。2. 各ポイントでのスタンプラリー。3. 半分超えても笑顔でピース! 4. 5カ所目の神社にて。まだまだ、皆さん元気に歩いています 5. ゴール後の食事風景

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>事前投句(小・中学生の部)【敬称略】</b><br/>布川一茶句会賞<br/>強い風稲穂が全員気絶した<br/>利根町長賞<br/>朝起きて少し冷たき秋の水<br/>教育長賞<br/>おもほりなかなよし十人あおいそら<br/>徳満寺賞<br/>大晦日どこか悲しく暮おろす</p>   | <p>文小五年 三井 春乃<br/>文間小六年 坂本 心璃<br/>布川小六年 増田 アサド<br/>利根中二年 平出 優奈</p>  |
| <p><b>事前投句(一般の部)【敬称略】</b><br/>布川一茶句会賞<br/>靴紐を結び直して敬老会<br/>利根町長賞<br/>柿熟る、茨城弁のまま老いて<br/>教育長賞<br/>読み返す母の遺稿や長き夜<br/>徳満寺賞<br/>息災で有ることの幸ふかし芋<br/>特選<br/>土となる命の音か木の実降る<br/>鐘の音風絡みたる秋の野辺<br/>牛の背のごとき稜線蕎麦の花<br/>握り上げて静かにかざす山の芋<br/>往く風は稲穂を駆けて切りもなし</p> | <p>利根町 野口 照子<br/>利根町 大野 三枝子<br/>利根町 上野 佳子<br/>利根町 前田 三枝子<br/>土浦市 飯島 政和<br/>龍ヶ崎市 遠藤 奈美子<br/>龍ヶ崎市 佐久間 敏高<br/>龍ヶ崎市 本谷 英基<br/>利根町 水野 哲郎</p> |
| <p><b>当日投句の部 「席題・小春」【敬称略】</b><br/>布川一茶句会賞<br/>寺の屋根紋章光る小春かな<br/>利根町長賞<br/>背伸びする小春の空へ寺老樹<br/>教育長賞<br/>賑ひてをり小春日の地蔵市<br/>最高得点賞(同点 二作品)<br/>寺の屋根紋章光る小春かな<br/>小春日や地蔵の市に鐘止まず</p>   | <p>利根町 若松 恭子<br/>利根町 大野 英二<br/>龍ヶ崎市 佐久間 敏高<br/>利根町 若松 恭子<br/>龍ヶ崎市 本谷 英基</p>   |

## 第四回利根一茶俳句

### 「投句箱優秀句」の発表(八月〜一月)

#### 利根町の俳句豆知識

利根町の俳句で一番古い句は、来見寺の梵鐘に刻まれた「きぬ川に 布も晒すや 秋の雲」で、徳川家康が慶長九年(一六〇四)に詠んだといわれています。また、来見寺には安永十年(一七八二)に建てられた布川下柳出身の剣術家である久保田一夢斎の寿蔵碑に、彼が詠んだ「茅花打 止てたのしや筆つ花」と、幕府の御書院番を勤めただけでなく小林一茶の師の一人である溝口素丸が詠んだ「夢さめて広野に遊ぶ胡蝶かな」の句が刻まれています。

さらに一夢斎の寿蔵碑が建てられる二年前の安永八年(一七七九)に出版された『素丸歳旦帖』には、布川、上曾根、六軒、福木、立崎、中谷、奥山、下井、布佐、中田切、羽中などに居を構える人たちが詠んだ句が掲載されています。

小林一茶が布川に来る前に、俳句を詠む楽しさや面白さを多くの人たちが溝口素丸などから学んでいました。それが下地となり一茶は布川の地にすんなりと馴染めたのです。

※詳しくは、『利根町史第六巻』や『小林一茶と布川の郷展』の図録をご覧ください。

#### 【優秀句】—敬称略—

身に入むや母の文読む夜の静寂

利根町羽根野 高辻 迪子

老犬の主に寄り添ふ水雨かな

利根町布川 中西 武文

煩惱を散り落したる大銀杏

利根町布川 井手 澄子

人の輪の中に猫いる小春かな

利根町羽根野 平塚 利雄

枯葉踏む老いの足音かさこそと

利根町早尾 山口 金吾

## 令和元年度茨城県下水道促進週間コンクール入賞者の決定



知事賞入選を果たした高橋迅さんと下水道マスコットキャラクター「スイスイくん」「スイミーちゃん」

1月23日(木)、『令和元年度茨城県下水道促進週間コンクール』知事賞入賞者の表彰式が茨城県庁講堂において開催されました。

県内44市町村から応募された作品総数は、56,287点にも上りました。その作品の中から入賞60点が選ばれ、本町でも「新聞部門」で文間小学校4年 高橋迅さんの作品がみごと「知事賞入選」に選ばれました。

#### 【入賞作品】

